

1 どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面		弱	強	指数
思索型	内閉性	社交意識が低い			48
	客観性	思想的思慮深い			42
活動型	身体性	機敏な・気軽な			54
	気分性	感情のまま行動			47
努力型	持続性	几帳面・忍耐力			63
	規則性	常識的・順法的			58
積極型	競争性	勝気な・積極的			41
	自尊心	気ぐらいが高い			37
自制型	● 慎重性	見通しをつける			81
	弱気さ	取越苦労・遠慮			51

■この人の中心性格は「自制・慎重性」および「努力・持続性」であるが、「努力・規則性」や「活動・身体性」といった側面も本人は意識している。

●「自制・慎重性」及び「努力・持続性」の人のパーソナリティスケッチ
 他の人がなと言おうと自分で確信がもてるまで、決して行動には移さない慎重なところがある。軽はずみな行動は少なく、落ち着いた雰囲気と信頼感がある。また、努力を信条とし、何事も丹念に取り組んでいこうとする。出だしはそれほどでもないが、いつまでも持続させることができる。生活ぶりもキチンとしていて、物事は計画書を書いて実行するようなマメな人である。しかし、あくまでも一つのことには執着する頑固さではなく融通性も持っている。それほど規則や秩序を気にするわけではなく、状況に応じた判断ができる。世間の常識はわかまえていても、四角四面で固定的なものでなく、よき社会人として模範的な見方をされる。しかし、慎重であるがゆえ、問題が起こると必要以上に自分を責めることがある。その後は二度と同じ失敗をしないように考えすぎて、行動は控えめになることがある。もう少し、図太さがあり積極的にうってでるところがあると安心して見ていられるリーダーになる。しかし、手堅さや慎重さなど評価できる部分は多い。

●もう一方の性格特性
 おだてに乗せられる事がなく、自分自身をよく見つめている大人である。「分」をわかまえていて、すがすがしい印象を与える。決して自分をおごり高ぶらず、落ち着いている。それは自己信頼のためであると考えたい。

2 ストレス耐性

ストレスの種類	弱	強	指数
対人ストレス耐性			55
目標ストレス耐性			53
繁忙ストレス耐性			57
拘束ストレス耐性			58
総合ストレス耐性			53

信頼係数



回答の信頼性は高く、矛盾したところがほとんどなく、信頼のできる診断結果である。

3 基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱	強	指数
積極性			52
協調性			61
責任感			66
自己信頼性			47
指導性			62
共感性			55
感情安定性			57
従順性			65
自主性			39
モラリズム傾向			47

仲間と一緒に考え、協力して目標に向かうことができる。
 自分の発言や引き受けた事に対し、責任を持つとする。
 皆から頼りにされ、意見や行動をまとめていこうとする。
 反抗的なところは少なく、人の意見や指導に素直である。
 指示をまっとう動くほうだが、大任であるとおろおろする。

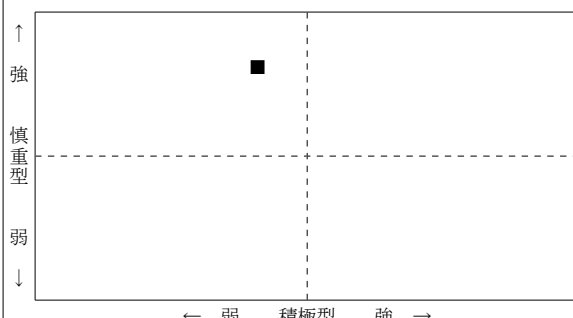
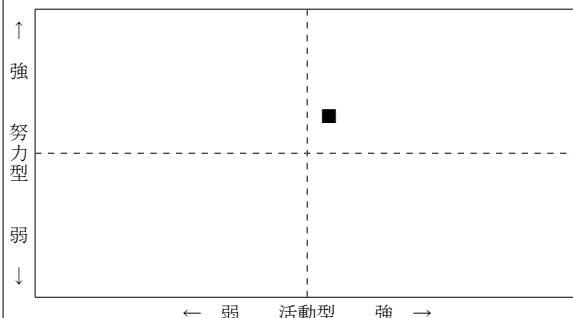
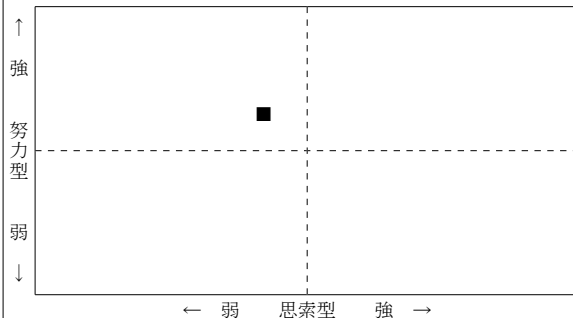
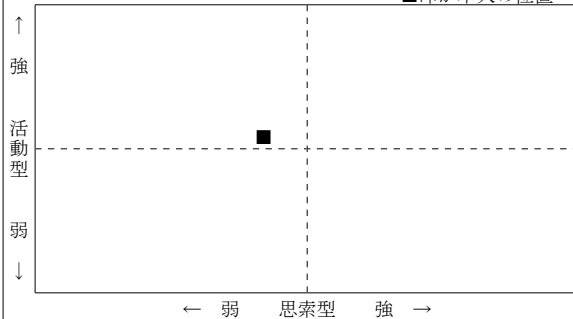
4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

意欲の側面	弱	強	指数
達成 欲求			52
自律 欲求			42
求知 欲求			54
危機 耐性			57
勤労 意欲			57
顕示 欲求			52
支配 欲求			56
親和 欲求			51
秩序 欲求			58
物質的欲望			47

■この人は「苦勞を乗り越え、成長したい」系統の欲求群が一番強く、ついで「人より優位に立ちたい」系統の欲求群となっている。逆に「自分らしい生活を送りたい」系統の欲求群には淡泊な反応である。

【本人の性格特性】

■印が本人の位置



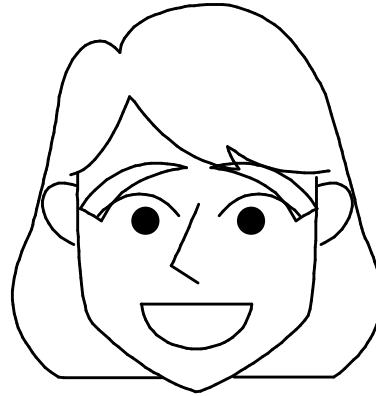
【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性
 瞳の直径：達成欲求
 鼻の高さ：顕示欲求
 顔の輪郭：性格類型

眉の傾き：従順性
 目の傾き：達成欲求+求知欲求
 口の形状：親和欲求+協調性

逆三角顔 = 思索型
 エラ顔 = 積極型
 細長顔 = 自制型

丸顔 = 活動型
 角顔 = 努力型



【自己評価】

意欲・ヤル気				管理・対人能力				思考能力							
積	意	根	責	決	指	リ	自	調	折	独	現	洞	企	専	情
極	欲	気	任	断	導		己	整	衝	創	状	察	画	門	報
実	熱	強	感	勇	力	ダ	信	力	力	斬	分	力	立	知	活
行	意	さ	気	気		頼				新	析	案	識		用
B	A	B	B	B	A	A	C	A	C	D	B	C	B	E	C
B				B				C							

【採用判定】

定着性・安定性 = 15

CUBICの判定結果 = 「A」

【判定結果A】予測推定値（見所）

(1) 一般的職場状況での可能性	<div style="width: 81%;"></div>	81
(2) 海外など精神力の必要な職務	<div style="width: 54%;"></div>	54
(3) 足腰のよさが武器になる職務	<div style="width: 46%;"></div>	46
(4) 集中力、緻密さの必要な職務	<div style="width: 68%;"></div>	68
(5) 標準化された仕事や工場労働	<div style="width: 79%;"></div>	79

【判定結果B】当人の傾向

「内勤型職務」 「外勤型職務」
 「組織型人間」 「非組織人間」

【判定結果C】大まかな職業興味領域とその方向性

- 「最適」規則や慣習に従った行動、事務的な仕事
- 「最適」物を対象とする、具体的で実際的な仕事
- 「適度」企画、組織の運営、経営管理のような仕事
- 「小適」営業など対人的接触をとまう仕事
- 「努力」研究的、探索的な仕事や活動の領域
- 「努力」音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動

【判定結果D】配置適性1

《適性の高い順》

- 「適切」営繕専任者
- 「適切」経理専任者
- 「適切」経理管理者
- 「適切」人事管理者
- 「適切」人事専任者
- 「適切」秘書専任者

《低い順》

- 「努力」営業管理者
- 「小適」営業専任者
- 「小適」広報管理者
- 「小適」研究管理者
- 「小適」企画管理者

【判定結果E】配置適性2

- | | |
|------------|----------------|
| (1) 「最適」物流 | (1) 「努力」経営企画 |
| (2) 「最適」倉庫 | (2) 「努力」顧客開発 |
| (3) 「最適」庶務 | (3) 「努力」新規事業開発 |
| (4) 「最適」購買 | (4) 「努力」調査分析 |
| (5) 「最適」経理 | (5) 「努力」研究開発 |
| (6) 「最適」総務 | |